

林野庁プレスリリース(10月)

10月1日	「主要木材の需給見通し（平成21年第4四半期及び平成22年第1四半期）」について
10月1日	赤松農林水産大臣及び山田農林水産副大臣の第33回全国育樹祭への出席について
10月5日	第8回森の「聞き書き甲子園」参加高校生と「森の名手・名人」の組み合わせについて
10月6日	平成20年の特用林産物の生産動向等について
10月13日	気候変動枠組み条約次期枠組みに関する特別作業部会の開催結果について
10月16日	モントリオール・プロセスの下での我が国の「第2回国別報告書」の作成について
10月28日	林政審議会の開催及び一般傍聴について
10月28日	平成21年度第2回林政審議会施策部会の開催及び一般傍聴について
10月28日	第13回世界林業会議の結果概要について

アルゼンチンで 世界林業会議開催

世界林業会議が10月18日から23日にかけてアルゼンチン共和国の首都ブエノスアイレスで開催されました。

今回の会議は、「開発における森林：大切なバランス」を全体テーマとし、「森林と生物多様性」「開発のための生産」「人々へのサービスにおける森林」「我々の森林のケア」「開発する機会」「森林開発の組織化」「人々と森林の調和」の7つが個別のテーマとなりました。

全体会議のほか約40の分科会が開催され、約350本の発表が行われるとともに、気候変動等についての特別フォーラムも開催されました。

会議は、持続可能な森林経営が人間の活動と自然の働きを調和させる上で大切であるとして、森林の公益的機能、普及啓発、人工林、気候変動への対応の重要性等を強調したブエノスアイレス宣言を採択するとともに、本年12月に開催される気候変動枠組条約第15回締約国会議（COP15）へのメッセージも採択して閉幕しました。

なお会議に併行して、我が国が事務局を務めるモントリオール・プロセスはサイドイベントを開催。約100名の参加者を集める中、各大陸（北アメリカ、南アメリカ、オセアニア、東アジア）から、モントリオール・プロセスの基準・指標に沿った活動の成果が報告されました。

全体会議



モントリオール・プロセスのサイドイベント

Rinya 林野 11月号(No.32)

平成21年11月15日発行

発行／林野庁

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話 03-3502-8111(代) FAX 03-3591-6505

編集／ウッドプランニング 東京都千代田区九段南3-8-2-601

印刷／松尾印刷株式会社 東京都港区虎ノ門5-8-12

<http://www.rinya.maff.go.jp/>



この雑誌には、日本の森林を育てるため、間伐材を原料として利用した紙を用いています。